



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月9日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 須川 直輔 TEL 03 (3621) 1155
 四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	7,672	6.3	700	24.9	910	58.3	665	118.9
2018年3月期第2四半期	7,216	10.5	560	50.5	574	128.6	303	609.3

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 704百万円 (165.3%) 2018年3月期第2四半期 426百万円 (△171.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	234.47	234.13
2018年3月期第2四半期	107.20	107.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	15,013	8,843	58.9	3,117.74
2018年3月期	13,565	8,224	60.6	2,899.36

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 8,843百万円 2018年3月期 8,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	3.6	1,250	28.7	1,480	64.9	1,070	83.2	377.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	2,836,900株	2018年3月期	2,836,900株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	327株	2018年3月期	327株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	2,836,573株	2018年3月期2Q	2,833,327株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法について）

当社は、2019年11月27日（火）に、機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日の説明会資料については、開催同日に当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国と中国を中心とする通商問題の懸念があるものの、米国を中心に回復し、全体的に穏やかな回復となりました。

このような状況下、当企業グループの業績は、OA機器・情報機器関連の売上高は減少しましたが、自動車関連では従前に比べて、EV車のモーター用センサが増加し、医療においては引き続き、血糖値測定器向けセンサ販売が好調であり、家電関連についても、エアコン・掃除機向けセンサ等の需要増により推移した結果、売上高は前年同四半期を上回りました。利益面でも、増産体制強化及び人材確保のため人件費が増加し、研究開発投資も積極的に行いましたが、売上高増加に加え、製造間接費を中心とするコスト削減により営業利益は、前年同四半期を大きく上回る事ができました。また、為替相場も円安で推移し、着地したことから、営業外収益において、為替差益171百万円（前年同四半期は、為替差益2百万円）を計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,672百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は700百万円（前年同四半期比24.9%増）、経常利益は910百万円（前年同四半期比58.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は665百万円（前年同四半期比118.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

産業機器関連の売上高がやや減少しましたが、猛暑によるエアコン向けセンサ及び海外メーカーにおける掃除機向けセンサの需要増により、家電関連の売上が大きく増加し、OA機器関連の売上高も増加しました。一方で、部材の見直し等コスト削減を進める中でありますが、生産体制強化に伴う製造設備の新設・入替に伴う減価償却費及び研究開発費の増加や次世代人材確保による人件費増加の結果、売上高2,383百万円（前年同四半期比9.5%増）、セグメント損失191百万円（前年同四半期はセグメント損失123百万円）となりました。

②中国

OA及び情報機器関連の売上高が減少しましたが、自動車関連の売上高が増加しました。利益面では、前連結会計年度末における中国製造子会社の譲渡による再編（コスト削減）や、それに伴う製造受け入れ先子会社での生産性改善があった結果、売上高3,327百万円（前年同四半期比0.5%増）、セグメント利益490百万円（前年同四半期比25.3%増）となりました。

③その他アジア

OA及び家電関連の売上高が減少し、また、自動車関連は増加したものの、米国の関税懸念により、上半期後半から需要が弱まり、想定より下回った結果でありました。なお、利益面では、フィリピン工場での血糖値測定器向けセンサの増産が順調に進捗し、ベトナム工場では、生産性の改善が見られた結果、売上高1,392百万円（前年同四半期比0.3%増）、セグメント利益269百万円（前年同四半期比32.8%増）となりました。

④北米

情報機器関連の売上高は、やや減少しましたが、血糖値測定器向けセンサの販売が好調により医療関連の売上高が大きく増加し、また自動車関連の売上高も増加した結果、売上高567百万円（前年同四半期比65.1%増）、セグメント利益132百万円（前年同四半期比69.1%増）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

【用途別比較】

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	2,018	1,946	▲ 72	▲ 3.5%
家電・住設	1,648	1,802	154	9.3%
自動車	1,406	1,590	184	13.0%
産業機器	991	996	5	0.5%
医療	391	560	169	43.2%
情報機器	251	222	▲ 29	▲ 11.5%
その他	511	556	45	8.8%
合計	7,216	7,672	456	6.3%

【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	3,070	3,096	26	0.8%
日本	1,854	1,934	80	4.3%
韓国	878	911	33	3.7%
東南アジア他	669	744	75	11.2%
米州	319	490	171	53.6%
欧州	320	375	55	17.1%
台湾	106	122	16	15.0%
合計	7,216	7,672	456	6.3%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、1,448百万円増加し、15,013百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ834百万円増加し、10,859百万円となりました。これは、主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

(固定資産)

前連結会計年度末と比べ613百万円増加し、4,153百万円となりました。これは、主に有形固定資産とその他（ゴルフ会員権）の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ901百万円増加し、5,184百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金、設備関係支払手形、電子記録債務とその他（主に未払金）の増加によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ72百万円減少し、985百万円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ619百万円増加し、8,843百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加によるものであります。なお、自己資本比率は58.9%となり、1株当たり純資産額は、3,117円74銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ837百万円増加し、3,827百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、792百万円となりました(前年同四半期は、779百万円の収入)。これは主に税金等調整前四半期純利益910百万円の計上と法人税等の支払額204百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、200百万円となりました(前年同四半期は、422百万円の支出)。これは主に子会社出資金の売却による収入372百万円及び定期預金の払戻による収入121百万円と固定資産の取得による支出251百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、211百万円となりました(前年同四半期は、489百万円の支出)。これは主に長期借入金の返済による支出116百万円及び配当金の支払額85百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえて、2018年5月10日の「2018年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日(2018年11月9日)公表いたしました「2019年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,196,870	3,921,343
受取手形及び売掛金	3,415,000	3,511,608
商品及び製品	1,363,310	1,575,984
仕掛品	627,499	689,411
原材料及び貯蔵品	594,601	617,862
その他	835,030	552,882
貸倒引当金	△7,113	△9,179
流動資産合計	10,025,199	10,859,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,222,325	3,286,337
減価償却累計額	△2,205,121	△2,257,131
建物及び構築物（純額）	1,017,204	1,029,206
機械装置及び運搬具	4,896,871	5,319,813
減価償却累計額	△3,807,091	△3,961,670
機械装置及び運搬具（純額）	1,089,779	1,358,142
土地	621,194	624,103
建設仮勘定	107,881	386,734
その他	994,955	993,905
減価償却累計額	△733,955	△739,788
その他（純額）	260,999	254,116
有形固定資産合計	3,097,059	3,652,303
無形固定資産		
ソフトウェア	25,755	55,568
ソフトウェア仮勘定	29,250	-
その他	18,387	17,763
無形固定資産合計	73,393	73,332
投資その他の資産		
投資有価証券	240,775	251,472
繰延税金資産	30,576	43,483
その他	102,545	137,194
貸倒引当金	△4,190	△4,112
投資その他の資産合計	369,706	428,039
固定資産合計	3,540,159	4,153,675
資産合計	13,565,358	15,013,589

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	813,714	1,081,991
電子記録債務	420,541	417,211
短期借入金	1,750,000	1,750,000
1年内返済予定の長期借入金	230,001	203,997
リース債務	16,646	19,757
未払法人税等	104,028	132,710
設備関係支払手形	48,172	227,452
その他	900,270	1,351,584
流動負債合計	4,283,374	5,184,705
固定負債		
長期借入金	288,008	197,324
長期末払金	159,220	159,220
リース債務	46,520	46,166
繰延税金負債	268,911	296,901
退職給付に係る負債	284,449	274,854
その他	10,629	10,705
固定負債合計	1,057,738	985,172
負債合計	5,341,113	6,169,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,477	767,477
資本剰余金	647,945	647,945
利益剰余金	6,466,103	7,046,106
自己株式	△794	△794
株主資本合計	7,880,732	8,460,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,856	2,918
為替換算調整勘定	334,209	376,833
退職給付に係る調整累計額	6,447	3,223
その他の包括利益累計額合計	343,513	382,976
純資産合計	8,224,245	8,843,711
負債純資産合計	13,565,358	15,013,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	7,216,455	7,672,122
売上原価	4,787,849	5,001,065
売上総利益	2,428,606	2,671,056
販売費及び一般管理費		
給料	627,835	672,850
賞与	71,857	78,472
法定福利費	106,775	116,378
福利厚生費	29,487	38,079
退職給付費用	29,193	25,096
役員報酬	95,984	108,084
雑給	12,104	12,102
研究開発費	232,069	262,205
その他	662,823	657,780
販売費及び一般管理費合計	1,868,131	1,971,049
営業利益	560,474	700,006
営業外収益		
受取利息	4,512	6,899
受取配当金	287	218
為替差益	2,631	171,800
雑収入	29,984	44,079
営業外収益合計	37,416	222,997
営業外費用		
支払利息	4,613	4,226
固定資産除却損	8,157	5,975
雑損失	10,250	2,365
営業外費用合計	23,021	12,567
経常利益	574,869	910,435
特別利益		
関係会社出資金売却益	67,098	-
特別利益合計	67,098	-
特別損失		
特別退職金	132,164	-
特別損失合計	132,164	-
税金等調整前四半期純利益	509,803	910,435
法人税、住民税及び事業税	183,442	229,816
法人税等調整額	22,602	15,518
法人税等合計	206,045	245,335
四半期純利益	303,758	665,099
親会社株主に帰属する四半期純利益	303,758	665,099

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	303,758	665,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	62
為替換算調整勘定	98,948	42,623
退職給付に係る調整額	23,302	△3,223
その他の包括利益合計	122,256	39,463
四半期包括利益	426,014	704,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,014	704,562

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	509,803	910,435
減価償却費	213,793	264,274
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	38	1,744
受取利息及び受取配当金	△4,799	△7,117
支払利息	4,613	4,226
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△31,987	△11,182
特別退職金	132,164	-
固定資産除却損	8,157	5,975
関係会社出資金売却益	△67,098	-
売上債権の増減額 (△は増加)	47,814	△56,949
たな卸資産の増減額 (△は増加)	92,854	△286,745
仕入債務の増減額 (△は減少)	113,508	227,470
その他	123,032	△56,681
小計	1,141,895	995,450
利息及び配当金の受取額	4,989	6,721
利息の支払額	△4,275	△4,596
特別退職金の支払額	△132,164	-
法人税等の支払額	△230,636	△204,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	779,808	792,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△264,438	△251,500
子会社出資金の売却による収入	-	372,240
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の売却による収入	24,734	-
定期預金の預入による支出	△202,498	△11,033
定期預金の払戻による収入	-	121,864
その他	19,317	△31,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△422,884	200,016
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,586,178	1,750,000
短期借入金の返済による支出	△1,886,178	△1,750,000
長期借入金の返済による支出	△134,688	△116,688
リース債務の返済による支出	△7,052	△9,313
ストックオプションの行使による収入	9,250	-
自己株式の取得による支出	△217	-
配当金の支払額	△56,633	△85,097
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489,341	△211,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	44,980	56,296
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△87,437	837,865
現金及び現金同等物の期首残高	3,172,217	2,989,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,084,779	3,827,612

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,175,342	3,308,850	1,388,759	343,503	7,216,455
セグメント間の内部売上高又は振替高	538,696	1,523,709	732,414	71	2,794,892
計	2,714,039	4,832,559	2,121,174	343,575	10,011,348
セグメント利益(△損失)	△123,353	391,057	203,262	78,599	549,565

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、世美特電子(威海)有限公司、泰州石塚感応電子有限公司、石塚感応電子(韶關)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	549,565
セグメント間取引消去	23,355
たな卸資産の調整額	△11,711
その他	△735
四半期連結損益計算書の営業利益	560,474

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	2,383,948	3,327,761	1,392,995	567,417	7,672,122
セグメント間の内部売上高又は振替高	685,125	1,613,899	1,051,933	-	3,350,958
計	3,069,073	4,941,660	2,444,928	567,417	11,023,080
セグメント利益(△損失)	△191,927	490,126	269,988	132,937	701,124

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	701,124
セグメント間取引消去	29,518
たな卸資産の調整額	△33,933
その他	3,295
四半期連結損益計算書の営業利益	700,006

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。